

看護研究

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 遠藤 太 教授		
担当講座・学科(分野)	共通基盤看護学講座、地域包括ケア講座、成育看護学講座、看護専門基礎講座		
対象学年	4	区分/単位数	演習/1単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

看護研究の意義および動向、研究における倫理的配慮など、看護専門職者として研究に取り組む上での基礎的知識を理解する。また、質的・量的研究の研究手法や文献検索および文献検討を実践的に学び、研究計画書を作成する。

・教育成果(アウトカム)

看護を学ぶ上で自己の関心のある事柄から研究テーマを明確にし、研究計画書を作成することができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。

・到達目標(SBO)

1. 関心のある事柄に関連する文献を検討し、自己の研究テーマを明確化することができる。
2. 自己の研究テーマを科学的に探求するための方法を具体的に示すことができる。
3. 研究を実施するにあたって必要な倫理的配慮を述べることができる。
4. 指導教員とディスカッションを繰り返し、研究計画書を作成することができる。

・授業日程

【講義】

会場：トクタヴェール講義室2、他

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/8 (月) 2限	【授業内容】 看護研究の基本的な進め方(グループワーク) ・看護研究のプロセスを理解し、基本的な研究手法を復習できる。 ・研究のステップ(テーマ設定・文献検索・研究デザインなど)をグループで確認できる。 【関連するSBO】 2 【事前学修:30分】 「看護研究入門」の授業内容を復習し、要点を研究ノートにまとめる。 【事後学修:30分】 授業で学んだ研究プロセスの概要を研究ノートにまとめる(概念図)。	地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 共通基盤看護学講座 佐藤 奈美枝 准教授
4/9 (火) 2限	【授業内容】 看護研究問題の特定と研究意義の明確化(グループワーク) ・看護実践から生じる疑問点や問題点を明確化する。 ・疑問や問題を解決する意義と重要性を説明できる。 【関連するSBO】 2 【事前学修:30分】 既習内容から関心のある事柄について研究ノートにまとめる。 【事後学修:30分】 研究テーマ、リサーチ・クエスチョンを研究ノートにまとめる。	地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 共通基盤看護学講座 佐藤 奈美枝 准教授
4/11 (木) 2限	【授業内容】 研究テーマとリサーチクエスチョンの明確化(個人ワーク) ・自身の研究テーマを明確にすることができる。 ・研究テーマに基づく適切なリサーチクエスチョンを立てることができる。 【関連するSBO】 2 【事前学修:30分】 研究テーマの選定に関する基本原則を研究ノートにまとめる。 【事後学修:30分】 授業で選択した研究デザインの選択理由を研究ノートにまとめる。	地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 野里 同 准教授
4/12 (金) 2限	【授業内容】 研究デザインの選択(グループワーク) ・研究デザインの基本を説明できる。 ・自身の研究に適した研究デザインを選択できる。 【関連するSBO】 2 【事前学修:30分】 看護研究における各種研究デザインの基本を研究ノートにまとめる。 【事後学修:30分】 授業で選択した研究デザインの選択理由を研究ノートにまとめる。	地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 共通基盤看護学講座 佐藤 奈美枝 准教授

4/15 (月) 1限	<p>【授業内容】文献検討の実施(個人ワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の研究テーマに関連する文献をWebを使用して効果的に検索できる。 <p>【関連するSBO】1</p> <p>【事前学修:30分】文献検索における基本的な技術とプロセスを研究ノートにまとめる。</p> <p>【事後学修:30分】実際に検索した文献のリストとそれらの簡単な評価を研究ノートにまとめる。</p>	<p>地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 共通基盤看護学講座 佐藤 奈美枝 准教授</p>
4/15 (月) 2限	<p>【授業内容】文献の評価と分析:(個人ワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検索した文献の質を評価し、その内容を分析できる。 ・複数の研究をレビューし研究テーマに関連づけることができる。 <p>【関連するSBO】1</p> <p>【事前学修:30分】文献評価の基準(信頼性・妥当性・関連性など)を学習し、研究ノートにまとめる。</p> <p>【事後学修:30分】授業で評価した複数の文献を文献カードにまとめ、研究ノートに貼付する。</p>	<p>地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 共通基盤看護学講座 佐藤 奈美枝 准教授</p>
4/16 (火) 2限	<p>【授業内容】文献検討に基づく研究テーマの精緻化(グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文献検討を通じて得た知見を用いて、研究テーマを精緻化(具体化)することができる。 ・精緻化するにあたり、グループでのアイデアの共有と議論ができる。 <p>【関連するSBO】1, 2</p> <p>【事前学修:30分】研究テーマを絞り込むプロセス(精緻化)の方法を学習し、研究ノートにまとめる。</p> <p>【事後学修:30分】グループワークによって得た洞察を研究ノートにまとめる。</p>	<p>地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 共通基盤看護学講座 佐藤 奈美枝 准教授</p>
担当教員毎に授業日程を調整	<p>【授業内容】研究計画書の作成:アウトラインの作成(ゼミ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的、背景、方法論、予想される成果等を含む計画書のアウトライン作成ができる。 <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】研究計画書のアウトライン(概要)を研究ノートに記入する。</p> <p>【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	<p>共通基盤看護学講座 菖蒲澤 幸子 教授 佐藤 奈美枝 准教授 柏木 ゆきえ 准教授 伊藤 奈央 准教授 小林 由美子 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 岡田 康平 講師 松田 悠史 助教</p>
	<p>【授業内容】研究計画書の見直しと改善(ゼミ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の研究計画書の概要を批判的に分析し、必要な改善をすることができる。 <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】各指導教員の指示による</p> <p>【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	
	<p>【授業内容】倫理的配慮の検討(ゼミ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の研究の倫理的配慮を検討し、完成することができる。 <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】各指導教員の指示による</p> <p>【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	
	<p>【授業内容】データ収集と分析方法の計画の再検討(ゼミ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究目的に応じた適切なデータ収集方法と分析方法を再検討することができる。 <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】各指導教員の指示による</p> <p>【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	
	<p>【授業内容】研究計画書の最終確認と調整(ゼミ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究計画書を最終的に確認し、研究の全体的な一貫性と実行可能性を保証するための調整を行うことができる。 <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】各指導教員の指示による</p> <p>【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	
	<p>【授業内容】研究計画書の発表の準備(ゼミ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究計画の内容を明確かつ効果的に伝えるための発表資料を作成し、発表の練習を行うことができる。 <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】各指導教員の指示による</p> <p>【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	
	<p>【授業内容】研究計画書の発表(ゼミ全員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゼミで自身の研究計画書を発表し、他の学生や教員からのフィードバックを受け取ることができる。 <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】各指導教員の指示による</p> <p>【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	
	<p>【授業内容】ゼミの全員でのまとめ(ゼミ全員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己および他者の研究計画書の内容を理解し、その質を評価できる。 ・他者からのフィードバックを受け入れ、自身の研究計画書を改善し提出できる。 <p>【関連するSBO】2, 3, 4</p> <p>【事前学修:30分】各指導教員の指示による</p> <p>【事後学修:30分】各指導教員の指示による</p>	

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	※各指導教員の指示による			

教:教科書

参:参考書

推:推薦図書

・成績評価方法

<p>【総括的評価】最終の研究計画書の完成度とその内容の深さ・独創性、及び研究ノートの充実度によりルーブリック評価(授業開始時に提示する)</p> <p>【形成的評価】グループワーク後のフィードバックペーパーにより学修成果を確認</p>
--

・特記事項・その他

<p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゼミ時には、研究ノートを確認し、担当教員によるフィードバックを受けることができる。 ・発表会において、研究計画書に対する詳細なコメント、フィードバックを実施する。 <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】</p> <p>看護師(別表3):統合分野 看護の統合と実践</p>

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター(EPSON EB-L610WVPL-FWZ60)	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ(ELMO PX-10)	1	講義用資料投影